【ひまわりキッズ】事業所自己評価シート

令和７年度

保護者が思う事業所の強み

・アプリの写真で日々の活動の様子が分かりやすくなった。
・一人一人に真摯に向き合ってくれている
・毎日プログラムを実施している
・プログラムから様々な経験が出来る
・障害特性を理解して支援している
・トラブルがあった時は、最後まで子どもと向き合って話をしてくれる
・育児の悩みやアドバイスができている
・悩みなどの相談がしやすい
・事故などの緊急時の連絡体制が整っている
・相談しやすい環境がある。
・こどもたちは、楽しく通所できている
・手作りおやつでいろいろなメニューがでる
・こどものペースを場面で配慮してくれる
・こどもの様子が情報共有できている
・課題に対する支援が具体的である
・スタッフの雰囲気が穏やかで安心できる
・何かあれば送迎時や電話を通しその日の様子をしっかり教えてくれる

従業者が思う事業所の強み

・研修は毎月開催し知識や経験を学べており、向上心がある。
・安全第一で保護者の要望にも添いながらできている
・職員同士で風通しの良い関係を築いている
・利用者が過ごしやすいように工夫している
・送迎は迅速かつ適切に行っている
・個室があり場面に合わせて使分けている
・業務改善を適宜行えている
・事故やトラブルはすぐに共有が出来ており対応、改善が出来ている
・プログラムは新しいことに挑戦している
・反省点を次回に繋げるようにしている
・個々の課題に日々取り組んでいる
・様々な事例から特性理解を深めている
・こどもの情報を常に共有している
・支援記録は毎回残している
・事業所での出来事は、全て伝えている

保護者が思う事業所の改善点

・アプリになってから、個々の連絡が薄くなった気がする。
・子どもの様子や課題をもっと共有してほしい。
・グループ事業所との連携を強化してほしい（伝達等）
・悪いところを直すことも大事だがいいところを伸ばすこともしてほしい

従業者が思う事業所の改善点

・ヘルプによるバタつきがあるので改善したい。
・個々の支援内容についてより理解を深めること
・地域との交流が少なくて認知されていない
・学校や関係機関との連携が少ない
・保護者が関わるプログラムが少ない

事業所の取り組み

・児童が楽しみながら学べて、安心・安全に過ごせる環境を整える
・プログラムから社会性やスキルアップが体験・経験できる。
・個性や特性を理解して、本人の意思を尊重し本人の強みを伸ばす。
・関係機関と連携を深めて、多方面からサポート体制を整える。
・困り事や問題を保護者と共に向き合い、成長する姿を見守る。
・事業所の活動を保護者や地域に知ってもらい、オープンな事業所を目指す。

【事業所目標】

笑顔があふれる子どもが来たいと思える事業所にしよう！